

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
1 小野 広 嗣	1 施政方針 について	(1) 市長は、行政運営の効率化と市民サービスの更なる向上を目指して「顧客満足度志向」、「オンリーワン」、「成果主義」、「先手管理」の4つの行政経営指針を掲げている。その中の「オンリーワン」、「成果主義」について、改めてその真意と成果について問う。	市 長
	2 新型コロナ ウイルス ワクチン接 種について	(1) 本市は2月1日に「新型コロナウイルスワクチン接種推進室」を設置し、医療従事者に続き高齢者の方から順次接種できるように準備を進めるとしている。市民の生命を守るため、堅実な状況判断と迅速な実施体制の整備が求められるが、今後のワクチン接種のスケジュールと円滑な接種体制の構築について問う。	市 長
	3 生活困窮 者支援につ いて	(1) 令和2年度第3次補正予算の成立を踏まえた今後の生活困窮者自立支援の強化について問う。	市 長
		(2) コロナ禍で生じる生活困窮者への支援につなげるために生活保護制度の活用も必要であると考えますが、本市の申請実態について問う。	市 長
4 教育行政 について	(1) 市長の教育行政に対する現状の認識と新教育長の選任理由、そして新教育長と教育委員会に何を期待しているのか問う。	市 長	
	(2) 教育行政の要となる新教育長は、今後の志布志市の教育行政をどのように推進していくのか、所信を問う。	教 育 長	
2 野 村 広 志	1 教育行政 について	(1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の趣旨に則り、市長が招集して総合教育会議が開催され「大綱」が定められている。また、第2次教育振興基本計画（前期）についても昨年3月に策定された。そこで、多様化していく教育現状の中、子どもたちをどのようにして導いていく考えなのか問う。	市 長 教 育 長
		(2) 新学習指導要領では小学校から高校まで情報活用能力の育成がうたわれている。本市でもGIGAスクール構想の実現に向けて推進するとしているが、現状と目指すべき目標について問う。	教 育 長
		(3) 小・中学校の在り方について、小中連携や学校再編・特認校制度等における、総合的な事業展開の検討が求められるが考え方を問う。	市 長 教 育 長
		(4) 学力向上対策プロジェクトにおける「志布志の授業モデル」の浸透など、具体的な推進計画について問う。	教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
3小辻一海	1 政治姿勢 について	(1) 下平市政がスタートして任期の最終年度を迎える中での、公約の進行管理について考えを問う。 ① 3年間の市政運営での公約政策の評価と残された任期での公約実現に向けた取り組みについて。 ② 公約実現に向けた予算措置について。 (2) 一般質問後の対応について問う。 ① 一般質問答弁に対する進捗管理と事業の実現について。 ② 県道110号塗木大隅線改良工事の進捗状況と見通しについて。 ③ 国道220号線沿い上天神三叉路付近の歩道整備及び信号機設置の進捗状況と見通しについて。 ④ 田之浦中学校跡地利用についての協議経過と見通しについて。	市 長 市 長
	4尖 信一	1 施政方針 について	(1) 令和3年度に向けた施政方針が示されたが、今後残り任期1年の中で、重点的な事業として新たに取組んでいく事業はあるか。
	2 環境行政 について	(1) 令和2年第4回定例会で、環境行政における本市の環境問題について質問したが、政府は2050年に向けたカーボンニュートラル実現への取り組みにかなりの重点を置いていることを受け、改めて脱炭素に向けた本市独自の施策を考えていないのか。	市 長
	3 ワクチン 接種につい て	(1) 令和3年2月から、医療従事者等に対する新型コロナウイルスワクチンの優先接種が始まった。不確定要素が多い中、担当課は大変な準備作業となることが予想されるが、本市でのワクチン接種に向けた取り組みについて以下を問う。 ① 接種方法、場所、順番などの具体的な対応を、いつ、どのような方法で市民へ周知するのか。 ② 接種を拒否される方もいらっしゃると思うが、アンケート等による事前の状況把握を実施できないか。 ③ 集団・個別接種いずれも個人で会場へ行くことのできない場合の対策は検討しているか。 ④ 基本型接種施設から、連携型やサテライト型接種施設などへワクチンを配送する手段はどうなるのか。 ⑤ コールセンターで対応できない場合は保健課で対応するとのことだが、コールセンターには医療経験者の配置が適切ではないか。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
4 尖 信 一	4 ふるさと納税について	(1) 本市のふるさと納税は、寄附額、寄附件数とも順調な伸びを示している。しかし、ふるさと納税の寄附額の増に伴う必要経費の詳細が理解しにくい面がみられる。必要経費の一つと推測される出展サイトへの費用を比較・見直しすることにより、市長の目指す「入るを量りて出づるを制す」を実現することになるのではないか。	市 長
5 青 山 浩 二	1 本庁舎移転計画について	(1) 志布志市庁舎等の在り方検討委員会の会議の進捗状況及び内容について問う。	市 長
	2 スポーツ振興について	(1) 市民がいつでも、どこでも、気軽に、いつまでもスポーツに親しめる環境を整備するために、本年2月に総合型地域スポーツクラブが設立されたが、設立に至った背景と意義、また、設立までの経緯について問う。 (2) 総合型地域スポーツクラブが担うべき役割と目指すべき目標について具体的に問う。	市 長 教 育 長 教 育 長
	3 教育行政について	(1) 教育長就任にあたって、所信と決意について問う。	教 育 長
6 八 代 誠	1 防災・減災対策について	(1) 2級河川の前川・安楽川・菱田川における避難判断について問う。 ① 水位計増設に関する県との協議はできないか。 ② 河川流域の避難判断基準は、依然として河川水位及び気象情報等から判断するのか。	市 長 市 長
		(2) 豪雨及び台風や南海トラフ地震などによる災害発生時の対応について問う。 ① 庁舎内連携の構築について。 ② 法面崩壊等に伴う崩落土及び災害廃棄物等の処理について。 ③ 宅地災害復旧作業支援事業について。 ④ コロナ禍における避難所開設の課題解決について。 ⑤ 自主防災組織運営の在り方を「地域コミュニティ協議会」で協議・検討できないか。	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
7 平野 栄作	1 環境行政について	<p>(1) SDGs（持続可能な開発目標）が近年注目を集めている中、行政機関・民間企業等における様々な取り組みが行われつつあり、評価すべきことと思う。</p> <p>しかし、環境分野においては、私たちの身の回りでは日常的にポイ捨てされた物が後を絶たない状況が散見され、一向に改善には至っていない現状がある。</p> <p>これまでも市及び衛生自治会が主体となり、環境行政を推進してきているが、ポイ捨て等の改善がみられない傾向が続く中、これまでの取り組みを検証し、新たな取り組みを推進すべきと考えるが、以下の点について認識を問う。</p> <p>① ポイ捨て防止条例の効果について。</p> <p>② コミュニティ組織（自治会単位の衛生自治会）の在り方について。</p> <p>③ 環境教育について。</p> <p>④ 市内事業所との連携について。</p> <p>⑤ 市衛生自治会の組織について。</p>	市 長 教 育 長
8 鶴迫 京子	1 子育て支援について	<p>(1) 志布志地域の三角公園にある遊具移転のお知らせが記載された看板について問う。</p> <p>① 遊具施設の集約とはどういうことか。</p> <p>② 看板設置の経緯と近隣住民や利用者からの聞き取り状況について。</p> <p>③ 集約するメリットとデメリットは何か。</p> <p>④ 公園や遊具を活用した子育て支援についての根本的な考え方について。</p>	市 長 教 育 長
9 南 利 尋	1 本庁・志布志支所周辺の環境整備について	<p>(1) 令和3年1月1日より、本庁機能が志布志庁舎に移転した。市民や本市を訪れる方々が、気持ち良く安全安心に利用していただくためにも、滑りやすい床や分かりにくい庁舎内組織案内図等の改善など、市民の声を反映した庁舎整備を行うべきではないか。</p> <p>(2) 志布志庁舎の特性を生かすためにも、志布志市街地が一望できる庁舎6階に位置する屋上部分に、市民や職員などが利活用できるテラスなどを整備する考えはないか。</p>	市 長
	2 経済対策について	<p>(1) 新しい生活様式の中で、飲食店や宿泊施設の利用が激減している。本市の飲食店や宿泊施設からの感染事例はないことを市内外に周知し、利用者への安全安心をPRすべきではないか。</p>	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
9南 利 尋	2 経済対策 について	(2) 新型コロナウイルス感染症による様々な影響を受け始め1年以上が経過した。本市でも経済が疲弊していることを実感する。全市民に商品券を配布して、オール志布志で経済活動の底上げを図るべきではないか。	市 長
	3 観光振興 について	(1) 第2次志布志市総合振興計画が策定され5年目を迎える。計画内の事業の進捗状況をどのように捉えているか。 (2) グラウンドビジョンがなければ、プランを迅速に遂行することは難しいのではないかと考える。本市においても早急に策定すべきではないか。 (3) 市民の意見をしっかりと把握して、市民のニーズに沿った観光事業に取り組むべきではないか。	市 長 市 長 市 長
10市ヶ谷 孝	1 給食費無償化について	(1) 令和3年度当初予算では学校給食費補助事業として、学校給食費の半額助成が提案されている。施政方針には「引き続き、完全無償化を目指し、全庁的に取り組み、更なる子育て世帯への支援の充実に努めてまいります」とあるが、半額助成提案に至る経緯と今後の見通しについて問う。	市 長 教 育 長
	2 選挙について	(1) 新型コロナウイルス感染症は市民生活に大きな影響を及ぼし、それは全国各地で実施されている各種選挙の在り方にも現れていると聞く。本市でも令和4年2月11日の任期満了に伴う市長・市議会議員選挙を見据え、新型コロナウイルス感染症の影響と対応をどのように考えているのか問う。 (2) 新たな取り組みとして選挙公報の発行が計画されていると聞く。市政の参画意識向上や若年層の投票率向上等を念頭に、どのように活用していくのか問う。	選管委員長 選管委員長
11小園 義行	1 国保について	(1) 国が2022年度4月から未就学児の均等割額を5割軽減することを発表した。本市として、更に軽減措置を上乗せして子育て世帯の負担軽減を図る考えはないか。 (2) 傷病手当金を事業主も対象として拡充する考えはないか。	市 長 市 長
	2 自治体デジタル化について	(1) 国が示しているデジタル庁の設置や内容について市長の認識を問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年3月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
11小園義行	2 自治体デジタル化について	(2) 推進するにあたって、問題点をどのように考えているか。	市 長
	3 ケア労働者への支援について	(1) 保育・介護・医療の分野で働く人たちに本市が独自の支援として給付金を支給する考えはないか。	市 長
	4 福祉行政について	(1) 特別障害者・児手当について広報の在り方や現状を問う。	市 長
	5 学校教育について	(1) 人口の半数にとって当たり前の生活の一部が原因で教育の機会を逃すことがあってはいけないと考えるが、学校における生理用品の提供の現状はどうか。 (2) GIGAスクール構想を進める上で、電磁波が子どもたちに与える影響をどのように認識しているか。	市 長 教 育 長 市 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
1 小野 広 嗣	1 政治姿勢 について	(1) 下平市政が誕生して、既に1期目の最終年度を迎えている。これまでの市政運営の総括（公約等の達成状況）と、2期目となる次期市長選挙への出馬について考えを問う。	市 長
	2 避難行動 要支援者の 支援強化に ついて	(1) 災害時の迅速な避難支援を強化するための改正災害対策基本法が5月20日に施行された。災害時に支援が必要な高齢者や障がい者等、避難行動要支援者ごとの個別避難計画の作成を市町村の努力義務にすることなどが柱である。本市の避難行動要支援者への支援強化対策について問う。	市 長
	3 デジタル 弱者対策に ついて	(1) 総務省は5月18日、高齢者等がデジタル化から取り残されないようにスマートフォンやマイナンバーカードの使い方を教える「デジタル活用支援員」について、2025年度までの5年間の事業構想を公表した。デジタル庁の9月発足を控え、デジタル化から取り残される住民がいないようにするのがねらいである。本市のデジタル弱者対策について問う。	市 長 教 育 長
	4 メディア リテラシー について	(1) テレビやインターネットを通じて手軽に大量の情報が入りやすくなった現代、身の回りにあふれる情報を正しく理解し活用する能力（メディアリテラシー）が問われている。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国内外はもとより、本市でも多くのデマや不正確な情報が拡散された。本市のメディアリテラシーに関する取組について問う。 (2) インターネット上でのフェイクニュース横行などもあり、メディアリテラシー教育の必要性は一段と高まっている。SNS（会員制交流サイト）などで手軽に情報発信できる環境が広がる中、情報を発信する責任も求められている。本市のメディアリテラシー教育の取組について問う。	市 長 教 育 長
2 野 村 広 志	1 農業政策 について	(1) 新型コロナウイルスの感染拡大は、本市の基幹産業である農業分野においても多くの影響を及ぼしている。現在の状況や、支援等の対応策について示せ。	市 長
		(2) 持続的な発展と継承において不可欠な要素として「儲かる農業の構築」が挙げられる。そこで、今後本市が描くべき農業施策の将来像について考え方を示せ。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
2 野村広志	1 農業政策について	(3) 国は農林水産物・食品の輸出拡大に向けた実行戦略において、農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律に基づく基本方針を新たに改定し、輸出産地の育成や、生産から輸出に取り組む事業者らを束ねた「品目団体」の組織化等を盛り込んだ。それに伴い、本市において企業や品目が選定されたとの報道もあったが、今後の本市の具体的な動きについて問う。	市 長
		(4) 本市でも有害鳥獣の駆除に取り組んでいるが、食害は一向に減っていない現状にある。現場からは、農業者の減少や高齢化によって農地の管理が行き届かなくなっているとの声を聞くが、今後の具体的な対応策について示せ。	市 長
3 小辻一海	1 津波対策について	(1) 市民の参加が減少傾向にある地震・津波防災訓練の在り方について問う。 (2) 高台に避難するための場所や、施設の整備に向けた取組について問う。 (3) 新たな高台への避難経路を確保する考えはないか問う。 (4) 志布志港に集積されている輸出木材について、津波による市街地への流入を防ぐための対策を問う。	市 長 教 育 長 市 長 市 長
	2 教育行政について	(1) 年々、児童・生徒が減少している小規模校について、学校教育の在り方や、今後の具体的な取組について問う。 (2) 自宅から小・中学校まで、遠距離通学となっている児童・生徒の移動網について問う。	市 長 教 育 長 市 長 教 育 長
4 西江園 明	1 教育行政について	(1) 所管している施設の管理について見解を問う。 (2) 数年前の年度途中から、施設の使用料の納付方法が変更された。突然のことに利用者は戸惑い、そして不便を感じているようだが、見解を問う。 (3) 使用料の納付は前納制である。都合により利用できなかった場合は使用料が還付されないが、適正と考えるのか問う。 (4) 施設等に配属されている会計年度任用職員に対して、現場の状況に配慮した人事異動がなされているか問う。 (5) 小・中学校内におけるトイレの洋式化について、進捗状況を問う。	教 育 長 市 長 教 育 長 市 長 教 育 長 市 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
5 岩 根 賢 二	1 野良猫対策について	<p>(1) 野良猫についての苦情が増えていると聞くが、その内容はどのようなものか。また、それらに対する市の考え方を問う。</p> <p>(2) 猫の適正飼養についての啓発をどのように行っているか。</p> <p>(3) 野良猫を増やさないために、地域猫の不妊・去勢手術の費用を助成する考えはないか。</p> <p>(4) 行き場のない猫と地域住民の共生を目指す観点から、「里親探しの会」を開催するための場所を単発的に提供できないか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
	2 行政運営の在り方について	<p>(1) 「行政事務連絡員」と「自治会長」の役割は違うとしているが、実際には兼務している例が多い。また、「行政事務連絡員」は、市長が委嘱していながら報酬は支払われないことになっている。このような分かりにくい制度を改める考えはないか。</p> <p>(2) 補助金申請時における納税状況の確認方法について、申請者の「同意書」を添付することにより、市長が確認する方法に改めることはできないか。</p> <p>(3) 「おくやみ窓口」設置についての調査・研究の進捗状況を問う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
6 南 利 尋	1 経済対策について	<p>(1) 現在、市が取り組んでいる「志布志市中小事業者管理コスト支援事業給付金」の申請状況はどのようなになっているか。また、その現状について市はどのように捉えているか。</p> <p>(2) 本市における新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいる中、接種後の本市の経済活性化に向け、どのように取り組む考えか。</p> <p>(3) 官民一体となったスピード感ある経済の底上げを図るため、全市民へ商品券を配布するなどの取組は考えられないか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
	2 観光振興について	<p>(1) これまでも、夏井地区の国道沿いにある廃墟について撤去を要望してきたが、その後の進捗状況はどのようなになっているか。</p> <p>(2) インフラ整備が進みつつある中、今こそ観光客誘致を進めるべきだと考えるが、夏井地区の廃墟を道の駅のように整備するなど、本市の経済が潤う取組をすべきではないか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
6 南 利 尋	3 環境行政 について	(1) 増えつつあるごみの不法投棄に対し、本市ではどのように取り組んでいるか。また、今後、不法投棄を減らすための新たな取組はあるか。	市 長
		(2) 本市のごみの出し方については、これまでも賛否両論、様々な意見を聞いている。「志布志モデル」の意義を再認識してもらうとともに、全市民が共通理解の下、リサイクルを推進できる環境を整えるべきではないか。	市 長
7 小 園 義 行	1 共生・協働・自立のまちづくり について	(1) 校区公民館活動と地域コミュニティ協議会活動のそれぞれの役割と今後の市としての方向性を問う。	市 長 教 育 長
	2 会計年度 任用職員制 度について	(1) 昨年度から始まった会計年度任用職員の具体的な雇用条件について、フルタイム及びパートタイム職員の業務や任期、手当支給、社会保険などの内容について問う。	市 長
	3 福祉行政 について	(1) 敬老祝金を節目支給ではなく、予算の範囲内で75歳以上全員に支給するように見直す考えはないか。	市 長
	4 保健衛生 について	(1) 小学校でも始まったフッ化物洗口の実施状況を問う。	市 長 教 育 長
	5 学校教育 について	(1) 山重幼稚園の廃園が提案されているが、経過を問う。 (2) 学校における生理用品の提供の現状と、女子トイレに生理用品を置いて児童・生徒が安心して学校生活を送れるようにする考えはないか。	市 長 教 育 長 市 長 教 育 長
8 鶴 迫 京 子	1 一般質問 の経過につ いて	(1) 令和元年12月定例会で、津波対策について質問したが、その後の検討結果について問う。 (2) 令和2年9月定例会で、歯科衛生士の採用について質問したが、その後必要な専門職の採用が検討されたか。 (3) 令和2年12月定例会で、ICTを活用した観光コンテンツの先進事例に倣い、バーチャル志布志城としてサービス展開を図る考えはないかと質問したが、その後の検討状況を問う。 (4) 令和3年3月定例会で、遊具施設移転について質問したが、その後の検討結果について問う。	市 長 市 長 市 長 教 育 長 市 長 教 育 長
	2 少子化対 策について	(1) 本市の産後ケア事業の実施内容や利用状況等について問う。また、課題をどう捉えているか。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
8 鶴 迫 京 子	2 少 子 化 対 策 について	(2) 安心して産み、子育てする環境整備のために、出産前後1年間、日常生活に支障が生じた場合に、食事の世話、洗濯、清掃などの家事や、助言相談等を行うホームヘルパーを派遣する制度の創設は考えられないか。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
1 尖 信 一	1 行財政改革について	(1) 窓口業務について、利用する市民に対して十分な対応ができていないか問う。 (2) 本市における監査の指摘事項等に対して、改善が適切に行われているか問う。 (3) 予算額が年々増加傾向にあるが、歳出の精査をはじめとして抜本的な見直しが必要ではないか。 (4) 市長の公約である「入るを量りて出ざるを制す」について、具体的な実績を問う。	市 長 市 長 教 育 長 市 長 市 長
	2 環境行政について	(1) 世界をはじめ国内でも官民間問わず、脱炭素社会に向け様々な取組が行われているが、本市ではどのように考えているか問う。 (2) 必要な電源構成が今後大きく変化していく中で、これまでとは違い水素やアンモニアなどの利用が新たな注目を集めている。このような背景から、本市の臨海工業団地を活用した新たな産業の育成は考えられないか問う。	市 長 市 長
	3 まちづくりについて	(1) コロナ禍における新しい働き方として、地方ではワーケーションへの取組がみられる。本市の夏井・陣岳地区で宅地造成を行い、ワーケーションに適した分譲地とすることで、人口増加及び経済活性化につながるのではと考えるが、市長の見解を問う。	市 長
	4 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大から、早くも一年半が経過し、業種によっては大きな影響を及ぼしている。特に、本市の銀座街は閉店や休業で疲弊している。これまでの一時的な支援とは違う、業界全体の回復のための抜本的な対策を講じる必要があると考えるが、取組の状況について問う。 (2) 市内の全世帯に、一世帯当たり5万円の支援金支給は考えられないか問う。	市 長 市 長
	5 教育行政について	(1) 新たに教育長が任命され半年が経過したが、現在の本市の小・中学生の学力について、どのように考えているか。また、学力向上のための具体的な対策について問う。 (2) 教員の不足が懸念される中、新学期に向けた教員の確保ができていないか問う。また、10年ごとの教員資格更新制の廃止が決定したが、教員の質の維持・向上を今後どのように考えているか問う。	教 育 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
2 小野 広 嗣	1 無電柱化の推進について	(1) 市役所や商店街に通じる新町・上町通りは、道幅が狭く、近年の車両の大型化により、朝夕の通勤時やお昼時などで通行に支障を来している時間帯もあることは、従前より指摘されているが、本庁機能の移転により車両の往来がさらに増え、車両が電柱・歩行者と接触する危険性が高まっているのが現状である。通行空間の安全性や道路の防災機能の向上へ向けた無電柱化の推進状況について問う。	市 長
	2 交通安全対策について	(1) 市民の皆さんから、危険箇所に対する信号機の設置の必要性や、横断歩道・停止線などをはじめ、道路の白線が消えている箇所が市内に多く見受けられ、危険であるとの相談が寄せられているが、当局の現状認識と対応について問う。	市 長
	3 企業版ふるさと納税のさらなる活用について	(1) 昨春から税の軽減割合が引き上げられ、手続きも大幅に簡素化された結果、「企業版ふるさと納税制度」を活用する自治体が増えている。本市も取組を開始以降、徐々に成果が出ているが、まだ制度を縦横に活用しているとは言えない。施政方針にも、企業にとって魅力的な地方創生プロジェクトの情報発信を行い、積極的に「企業版ふるさと納税」を活用するとあるが、本市の現状と今後の展望について問う。	市 長
	4 学校教育におけるDXの推進について	(1) 現在、教育の現場では「GIGAスクール構想」により、様々な施策が推進されようとしているが、今後はさらに学校教育におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進が重要になってくる。本市では、教育現場におけるDXの推進に向けて、今後どのように取り組んでいくのか問う。	教 育 長
3 野 村 広 志	1 通学路の安全対策について	(1) 千葉県八街市で下校途中の小学生5人が、大型トラックにはねられ死傷した痛ましい事故を受け、全国で通学路の総点検が進められている。本市における、点検状況と安全対策について問う。	市 長 教 育 長
	2 サツマイモ基腐病対策について	(1) 昨年に続きサツマイモ基腐病の発生・拡大が懸念されている。鹿児島県は多発するおそれがあるとして注意報を発令したが、本市の現状や対策・対応の在り方について考えを問う。	市 長
4 青 山 浩 二	1 新型コロナウイルス感染症の予防対策について	(1) 新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果と重症化を予防する効果が期待されているワクチンについて、本市における現在までの接種率について問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
4 青山 浩二	1 新型コロナウイルス感染症の予防対策について	<p>(2) ワクチン接種後の副反応についてどのような症状があるのか、また、本市において副反応の報告がなされているのか問う。</p> <p>(3) 市民の不安解消と無症状の陽性者の早期発見を目的として、PCR検査等の費用を助成している自治体が増えてきている。本市においてもこの助成事業に取り組む考えはないか問う。</p> <p>(4) 全国的に感染拡大が止まらないまま学校においては二学期が始まったが、保護者・教職員からは児童・生徒を感染から安全に守れるか不安を抱く声が上がっている。そこで、学校での感染予防対策を強化する必要があると思うが考え方を問う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教 育 長</p>
	2 一般質問の答弁に対するその後の進捗状況について	<p>(1) 平成30年12月定例会において、「災害時の避難場所等の機能を持つ屋内練習場の整備を」の質問に対し、「市内体育館の見直しの一つとして有明体育館を屋内練習場の機能を持つ運動施設として改修していく」と答弁したが、その後の進捗状況を問う。</p> <p>(2) 平成30年12月定例会において、「老朽化が進む有明野球場の改修を」の質問に対し、「補助事業を調査し有明野球場に係る整備計画を策定し整備を進めていく」と答弁したが、その後の進捗状況を問う。</p>	<p>市 長 教 育 長</p> <p>市 長 教 育 長</p>
5 岩 根 賢 二	1 選挙公営の制度導入について	<p>(1) 公職選挙法では、立候補者の選挙運動に係る経費の負担をできるだけ少なくし、立候補の機会均等を図る手段として、「選挙公営」の制度を設けている。</p> <p>① 選挙公営制度の具体的な種類と公費負担の限度額を示されたい。</p> <p>② 鹿児島県内での実施状況はどうか。</p> <p>③ 本市でこの制度を導入した場合、どれくらいの経費がかかるか。</p> <p>④ 本市でも、若者をはじめ、新人が立候補しやすい環境を整備するために、選挙公営の制度を導入してはどうか。</p>	選管委員長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
5 岩 根 賢 二	2 市長の退職金見直しについて	(1) 今定例会に市長の退職金を0円にする条例改正案が提出された。 ① そもそもなぜ退職金の見直しをするのか。 ② 本市の「特別職の職員の給与に関する条例」では第4条に「退職手当の額及びその支給方法は別に定める」とだけある。他市の条例には、その根拠条例名を明示している例がある。本市でも市民に分かりやすいように改めるべきではないか。 ③ 任期中に納める市の負担金はいくらか。 ④ 本年3月の施政方針にある「関係機関と審議会」では、退職金を0円にする方法として、この「条例の一部改正」の内容で了解を得られたのか。 ⑤ 退職金を0円にすることにより、市の財政にどのような影響があるか。 ⑥ 他の方法で市の財政に貢献する方策は考えていないか。	市 長
6 八 代 誠	1 本市単独の助成事業及び補助事業について	(1) 防犯街灯設置に関する補助金について問う。 ① 制度内容、今年度の申請状況及び実績について。	市 長
		(2) 危険廃屋解体撤去事業について問う。 ① 申請状況及び実績について。 ② 補正予算額の積算根拠について。	市 長
		(3) 住宅リフォーム助成事業について問う。 ① 申請状況及び実績について。 ② 補正予算額の積算根拠について。	市 長
	2 災害復旧等の問合せ対応について	(1) 国や県が主体となる災害復旧等に関しては、本市にそれぞれ担当部署が配置されている。しかし、問合せに対する国や県からの回答が極端に曖昧であるとする。問い合わせた市民が納得できる回答を文書で求めることができないか。	市 長
7 丸 山 一	1 交通対策について	(1) 志布志有明インターチェンジの開通による問題点（信号機の設置、速度制限の表示、市道の四車線化と水路の整備、「通学路有り」の予告板の設置、出入口照明灯の設置、路面カラー舗装の整備、出入口のワイド化、出口からの主要方面案内板の設置、側道出口の一時停止と歩道ラインの整備、調整地のコンクリート舗装化、側道と調整地間の蓋板設置、通学路の舗装化と中学校までの防犯街灯の設置、防音壁の増設、鳥類のふん対策）と、安全対策について問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
7 丸 山 一	2 災害対策について	(1) 近年豪雨災害が続いているが「道路パトロール隊」を創設して災害の軽減を図れないか。	市 長
	3 絶滅危惧種等の保護対策について	(1) 本市における、現在の絶滅危惧種等に関する保護対策は十分と考えるか。	市 長
	4 サツマイモ基腐病について	(1) サツマイモ基腐病のまん延を防止するための具体的な対策や解決手法について、検討や議論は進んでいるか。	市 長
8 南 利 尋	1 経済対策について	(1) 長期化しているコロナ禍により、飲食、宿泊業などが深刻なダメージを受けている。どのような支援事業に取り組んでいくのか問う。	市 長
		(2) 固定費などの支援だけでは、経済の底上げは図れないと考える。人流を増やし、スピードある経済の底上げを図るためにも、全市民に対して、飲食、宿泊業などで使用できる商品券配布を行うべきではないか問う。	市 長
	2 漁業振興について	(1) 本市では、漁業の衰退が懸念されている。新たな部署を設け、漁業振興に取り組むべきではないか問う。	市 長
		(2) 漁業後継者や、Iターン、Uターンの新規就業者に対して新たな支援事業を行う考えはないか問う。	市 長
3 観光振興について	(1) 昨今、マイクロツーリズムの普及により市内観光スポットの利用者が増えている。保全・管理を行うべきではないか問う。	市 長	
	(2) 新しい生活様式の中で、需要の多い観光事業にスピード感をもって取り組むべきではないか問う。	市 長	
4 環境行政について	(1) 昨今、多くの場所でたばこのポイ捨てが目につく。対策を講じるべきではないか問う。	市 長	
	(2) ごみ処理に対して多くの意見を聞く。市民の意見も取り入れて、環境に優しい廃棄物処理設備等の検討も行っていくべきではないか問う。	市 長	

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
9平野 栄作	1 学校運営協議会制度（コミュニティスクール）導入による成果及び課題について	<p>(1) 本市においては、平成28年度に導入され、現在では全ての市内の小・中学校が導入済みであり各校独自性のある活動が展開されている。これまでも学校・家庭・地域の連携による子供たちの健全育成を推進してきたが、さらに一步踏み込んだ取組を展開するために導入されたと認識している。教育行政要覧にも、冒頭に「各学校に設置している学校運営協議会制度をさらに活性化し、これまで以上に充実した教育活動に取り組んでまいります」と記載されている。導入後の成果及び課題について以下を問う。</p> <p>① CSが設置されたことによりどのような変化があったと感じているか。</p> <p>② 地域や家庭への浸透がまだまだ進んでいないと感じるが、どのように受け止めているか。</p> <p>③ CSの普及・啓発や活動等に対する予算措置はできないのか。</p> <p>④ 地域との連携に学校側としてどのように参画していくのか。</p> <p>⑤ 委員への情報提供の在り方は適切か。</p> <p>⑥ 活性化に向けてどのような政策を講じる考えか。</p>	市長 教育長
10小園 義行	1 消費税について	<p>(1) 現在の帳簿方式が2023年10月からインボイス（適格請求書）方式に変わることの影響をどのように受け止めているか。</p> <p>(2) 現在、免税事業者への周知はどのようにされているか。</p> <p>(3) 農業をはじめ中小事業者への影響が大きいと考える。国に対して導入中止の声を上げるべきと考えるがどうか。</p>	市長 市長 市長
	2 国保について（特例措置）	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による保険料を減免する特例措置が出されている。内容を問う。</p> <p>(2) 前年所得が0円だと対象になるのか。</p>	市長 市長
	3 国保について（子供の均等割額）	<p>(1) 18歳までの均等割額を国の政策と併せ、市の独自支援として見直す考えはないか。</p>	市長
	4 国保について（傷病手当）	<p>(1) 事業主やフリーランスにも被用者と同じように対応する考えはないか。</p>	市長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年9月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
10小園 義行	5 介護保険 について	(1) 特別養護老人ホームなどに入所する低所得の高齢者への補足給付制度が8月から改正された。内容を問う。 (2) 改正に伴う基準でどのような影響が出ているか。	市 長 市 長
	6 学校教育 について	(1) G I G Aスクール構想で子供1人に1台のタブレットやパソコンが渡されたが、このことによる国が求めているものは何か。 (2) 先生や子供たちの受け止めはどうか。 (3) 学校のトイレに生理用品の配置をお願いし、前向きに取り組むとの答弁であったが、新年度に向けての対応を問う。	教 育 長 教 育 長 市 長 教 育 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
1 長岡耕二	1 サツマイモ基腐病対策について	(1) サツマイモ基腐病への対策・支援について、市長の考えを問う。 (2) 借地料や種イモ購入経費の助成を新たに考えられないか問う。 (3) 防除の重要課題である排水対策について、支援・対応できる国や県の事業はないか問う。	市 長 市 長 市 長
	2 耕作放棄地対策について	(1) 耕作放棄地解消のための支援事業は考えられないか問う。	市 長
2 野村広志	1 所信表明の総括について	(1) 10年後を見据えた将来性のある事業展開を進め、魅力ある新しいまちづくりに取り組むとしたが、その成果と今後の方向性について問う。	市 長
		(2) 移住にもつながるような子育て支援策への取組と、安心して子育てができるまちづくりの成果について問う。	市 長
		(3) 医療体制の充実は、産科を含めた医療過疎の問題等として喫緊の課題である。緊急医療体制の構築に向けた取組について成果を問う。	市 長
		(4) 海外市場も視野に入れた基幹産業及び商工業の振興策について、具体的な取組と、その成果について問う。	市 長
		(5) 本庁舎移転による経済的効果と、タイムリーな情報発信やスピード感ある施策の推進について、その成果を問う。	市 長
		(6) 行政は最大のサービス業として、行財政改革にも積極的に取り組むとしたが、その成果について問う。	市 長
3 小野広嗣	1 重層的支援体制の整備について	(1) 本年4月より改正社会福祉法が施行となり、断らない相談支援を具体化するための重層的支援体制整備事業がスタートした。本市では、高齢者、障がい者、生活困窮者等複数の課にまたがる重層的な相談を支援する「まるごと相談室」を設置しているが、その運用状況について問う。	市 長
	2 居住支援の強化について	(1) 住まいは、安定した生活に欠かせない基盤である。新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化する中で、家賃の支払等に悩んでいる方も増えており、住まいと暮らしの安心を確保するための居住支援の強化は、喫緊の課題である。本市の現状と取組について問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
3 小野 広嗣	3 高齢者の健康維持・増進について	(1) コロナ禍において、感染リスクを避けるために外出を控える高齢者の間で、閉じ籠もりがちな日々が続き、人との交流の場が減るなどした結果、全国的に高齢者の方々の心身機能の低下や介護認定の変化、認知症の悪化などが懸念されている。コロナ禍における高齢者の方々の健康維持の現状を、市としてどのように把握しているのか問う。	市 長
	4 教育行政について	(1) 昨年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言した。未来の世代も安心して暮らせる、持続可能な社会をつくるためにも、なぜカーボンニュートラルを目指すのかを、しっかり学ぶ必要があると考えるが、本市の環境教育の現状について問う。	教 育 長
4 小辻 一海	1 道路行政について	(1) 県道3号日南・志布志線、石踊橋付近の急カーブから中大性院地区までの拡幅改良計画の現状と見通しについて問う。	市 長
	2 防災対策について	(1) 防災行政無線の地域別設置数と管理状況について問う。 (2) 津波への対策として、高台に避難するための場所や、新たな避難経路の確保及び施設の整備に向けた取組について進捗状況を問う。	市 長 市 長 教 育 長
5 八代 誠	1 労働力の確保について	(1) 人口減少と少子高齢化が加速する中、労働力不足が深刻化していると考え。今後の市内での労働力及び農業従事者の確保の在り方について見解を問う。	市 長
	2 東九州自動車道及び都城志布志道路について	(1) 振動及び騒音の現況について問う。 (2) 自動車専用道路敷地と民有地との境界に設置されているフェンスの周囲には、雑草・雑木・竹等が繁茂し民有地や農道等に影響を与えている。定期的な除草や伐採が可能となるよう、道路管理者である国や県に対して予算の確保を強く要望すべきであると考え、市長の見解を問う。	市 長 市 長
6 持留 忠義	1 茶業振興について	(1) 現在も荒茶価格の低迷が続いているが、支援・対策についての進捗状況を問う。	市 長
		(2) 販路拡大を目指す中で、令和元年度からの輸出先及び輸出量の現状と今後への取組について問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
6 持 留 忠 義	2 多面的機能支払交付金事業について	(1) 多面的機能支払交付金事業による支援や整備が必要と思われる地区はまだ多いと考えるが、推進の取組状況を問う。	市 長
	3 畜産振興について	(1) 子牛の価格低迷が続き、生産農家は甚大な影響を受けている。経営の安定化を図るために、補填等の支援ができないか問う。	市 長
	4 サツマイモ基腐病について	(1) 被害が深刻なサツマイモ基腐病について、現状と今後の対応の在り方について問う。	市 長
	5 道路行政について	(1) 宮ヶ原大崎線の改良について、現在の進捗状況を問う。 (2) 市道田渕・平野1号線について、車両の転落が危惧される箇所にガードレールの設置ができないか問う。	市 長 市 長
7 南 利 尋	1 農業振興について	(1) 本市におけるサツマイモ基腐病の発生状況と、今後の対策について問う。 (2) 離農を検討している生産者に対するの対応を問う。	市 長 市 長
	2 行政改革について	(1) 時代のニーズに対応した体制革新を図るべきではないか問う。	市 長
	3 新しいまちづくりについて	(1) 3次産業の活性化が重要な課題であると考え、早急に具体的なビジョンを策定すべきではないか問う。 (2) 大原地区付近に公営の物産館を造り、地場産の消費を促すべきではないか問う。 (3) 各種学校を創設すれば、人口増加とにぎわいの創出につながると考えるが、検討できないか問う。	市 長 市 長 市 長
	4 観光振興について	(1) ダグリ岬海水浴場にあるトイレを整備して、本市を訪れる方や市民に「おもてなしの心」が伝わるスポットにすべきではないか問う。	市 長
8 小 園 義 行	1 政治姿勢について	(1) 選挙で約束した公約や行政運営など、この4年間をどのように総括しているか問う。 (2) 本庁が志布志庁舎に移転し1年が過ぎようとしている。今後のまちづくりの考え方を問う。	市 長 市 長
	2 会計年度任用職員について	(1) 現在フルタイムの職員は0人である。今後の対応を問う。	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月定例会

質 問 者	件 名	要 旨	質 問 の 相 手 方
8小園義行	2 会計年度 任用職員に ついて	(2) 2017年4月、国会での地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律案に対する付帯決議、2019年12月20日の会計年度任用職員制度の施行に向けた留意事項について（通知）をどのように受け止め、議論したのかを問う。	市 長
	3 福祉行政 について	(1) 敬老祝金の節目支給見直しについて、今後、支給年齢の在り方を含め全庁的に議論すると答弁されているが対応を問う。	市 長
	4 国保につ いて	(1) 今議会に未就学児の均等割額2分の1軽減の条例改正案が提案されている。市独自で全額軽減する、そうした考えはないか。	市 長
	5 学校教育 について	(1) 給食費の全額補助に向けての考え方を問う。 (2) 学校のトイレに生理用品を配備することについて新年度に向けての対応を問う。	市 長 教 育 長 市 長 教 育 長